

平成 21 年度環境技術実証事業検討会ヒートアイランド対策技術分野  
(オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術)  
IT 機器等グリーン化技術 ワーキンググループ会合 (第 1 回)  
議事要旨

1. 日時：平成 21 年 7 月 7 日 (火) 15:00～17:00
2. 場所：株式会社三菱総合研究所 2 階 大会議室 B
3. 議題
  - (1) ワーキンググループ (WG) 設置について
  - (2) 今までの検討経緯について
  - (3) 実証試験要領 (案) について
  - (4) 実証機関の公募・選定について
  - (5) 今後の検討スケジュールについて
4. 出席検討員：市川座長、上笠委員、植田委員、西岡委員、西崎委員、森川委員  
欠席検討員：松野委員
5. 配布資料
  - 資料 1 平成 21 年度環境技術実証事業検討会 ヒートアイランド対策技術分野  
(オフィス・住宅等から発生する人工排熱低減技術) IT 機器等グリーン化技術 ワーキンググループ設置要綱 (案)
  - 資料 2 今までの検討経緯について
  - 資料 3 実証試験要領 (案)
  - 資料 4 ヒートアイランド対策技術分野 (オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術) における実証機関選定の考え方について
  - 資料 5 実証機関の募集における申請書類について
  - 資料 6 今後の検討スケジュールについて (案)
- 参考資料 1 平成 21 年度 環境技術実証事業実施要領 (第 2 版)
- 参考資料 2 「エネルギー消費効率」について

## 6. 議事

会議は公開で行われた

- (1) ワーキンググループ（WG）開会
  - ・ 本年度から、ベンダーを代表する立場として JEITA 西岡委員、西崎委員が参加される旨が事務局より説明された。また、市川委員が座長を務めることとなった。
- (2) WG 設置及び、これまでの検討経緯について
  - ・ 資料 1 に基づいてWG 設置について、資料 2 に基づいて今までの検討経緯について、事務局より説明がなされ、WG 設置要綱については了承された。
  - ・ 昨年度の検討、及びその後の各ヒアリング調査の結果が、実証試験要領（案）に反映されている。
- (3) 実証試験要領の策定について
  - ・ 資料 3 に基づき、実証試験要領（案）について、事務局より説明がなされた。
  - ・ 提示された実証試験要領（案）の内容に関して特に問題はなく、当日の議論内容を反映させた最終版をもって、当要領の策定とすることが確認された。
  - ・ 実証試験結果やロゴマークの示す意味を明確に定義し、ユーザーに対して適切な情報を提供することが重要との意見があった。
  - ・ 実証試験からロゴマーク交付までの手順を効率化する等、ロゴマークの交付時期を早め、ベンダーにとっての参加意義を高める努力が必要との意見があった。
- (4) 実証機関の公募・選定について
  - ・ 資料 4 及び資料 5 に基づき、実証機関の公募・選定について、事務局より説明がなされた。
  - ・ 当該分野は、他分野と比較して著しく技術変化が速く専門性が高いため、適切な実証機関を確保するために柔軟な選定を行う必要があるとの意見があった。それ以外の点については了承された。
- (5) 今後の検討スケジュールについて
  - ・ 資料 6 に基づき、今後の検討スケジュールについて、事務局より説明がなされ、了承された。
- (6) その他
  - ・ 特になし

(文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室速報のため事後修正の可能性あり)